



特集

86年前の船、 「冰川丸」

ひ か わ ま る

お父さん、
夏休みの自由研究を
手伝って

ねえ
ねえ

ななみちゃん

お父さんの会社に
興味津々な小学生



もう始めるの?
えらいね。そうだなあ、
お父さんの会社が、
世界中からいろいろな
ものを運んでいるのは
勉強したよね?

『YUSEN』2012年7月号、
13年8月号など参照
ウェブサイトでも見られます。
アクセス方法は
22ページにあります

お父さん
NYKに勤めている。
ななみちゃんがNYKに
興味を持ってくれてうれしい

うん。「物流」っていうんだよね。運んでいるもの
ことは「貨物」って呼ぶことも覚えてるよ。貨物を
外国から日本に運ぶことは「輸入」だね

お、よく覚えているな。お父さんの会社は、130年も
前から、船で荷物を運ぶお仕事をしていたんだよ

130年? 昔過ぎてよく分からないけど、すごい
んだよね?

そうだね。130年前の船はないけど、お父さんの会
社の船で、86年も前に造られた「冰川丸」という船
が、今でもまだ横浜に残っているんだ

え、まだ動いているの?

ははは。さすがにもう動いていないけれど、中に
入って昔のデザインや家具を見ることができるよ。
国の重要文化財になることになった、とても大切
な船なんだ

もうボロボロなんじゃない??

それじゃ、行って確かめてみようか

を探検!

ななみちゃん、
「冰川丸」へようこそ



かなや
金谷船長



めいしよ
名譽船長
キャプテンハマー



わー、すごく
きれいな船なのね

86年前に造られた
とは思えないよね



「冰川丸」とは？

1930年、シアトル(米国)と横浜の行き来のために建造された貨客船。当時最新のエンジンや、インテリアが使われた豪華な船として、多くの貨物とお客様を運びました。

第二次世界大戦中には、病院船として戦地で傷ついた多くの人を助け、戦争が終わったあとも戦地に残っていた人たちを日本へ帰す引き揚げ船、そしてまた貨客船として働きました。引退する1960年までの30年間で、太平洋横断は254回、乗せたお客様は約2万5千人と大活躍。お客様の中には、皇族や宝塚歌劇団、外国の有名なスターもいました。

1961年から横浜の山下公園(かながわ)へ。当時の日本の造船技術や船内の様子を伝える貴重な船です。

夏休みがもう目前。キッズ特集第6弾では、ななみちゃんとお父さんが国の重要文化財に指定される「冰川丸」を訪ねます。「冰川丸」は今年86歳になりました。こんなに昔の船が残っているのはすごいことなんですよ。ぜひ自宅に持ち帰って家族の皆さんとご覧ください！





かじ
今は舵やプロペラを
外してしまったから
動かないけど、
海にうかんでいるよ。
さっそく中に入って
みましょう

ファンネル



これはえんとつ(ファンネル)。この白地に二本の赤い線がお父さんの会社のマークで、「ファンネルマーク」と呼ばれているんだよ



近くで見ると
本当に高い！



特別に金谷船長に
近くまで行って
もらったけど、
大きいなあ

機関室



作画：谷井建三



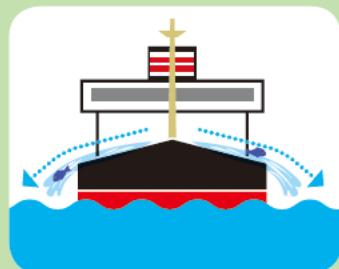
あれ、さっきから体がななめになっているみたい……



キャンバーといって、波を
かぶってもすぐに海へ流
れるよう、船の中心をてつ
ぺんにして、左右の外側に
向かって少しななめに
なっているからだよ



なるほど。あら波を進む船ならではの工夫ですね



氷川神社のマーク



「氷川丸」の名前の由来となった氷川神社
(埼玉県)の印「八雲」もかざられているよ

86年前の船、「氷川丸」を探検!



見晴らしが良くて
気持ちいい!

そうた 操舵室(ブリッジ)

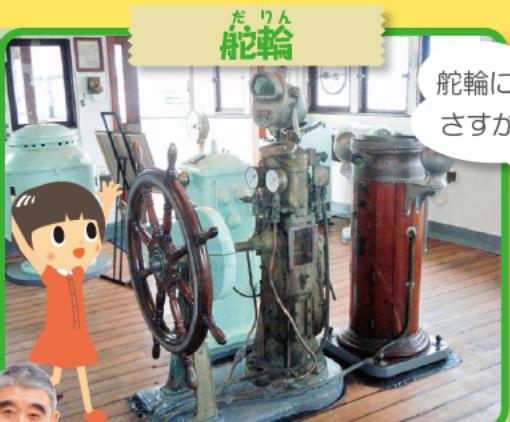


「操舵室」はいわば
船の運転席



「舵輪」は、船の進む方向を決める
もの。車のハンドルにあたる部分だよ

だりん 舵輪



舵輪に興味があるとは、
さすがわがむすめ……



「氷川丸」の大きさは
全長：163.3m、
幅：20.12mだよ

船内はとても
広いんだね。
おうじ大変そう



一等社交室

じゅうたん、
ふかふか

このソファ
すわっていいんですね。
うわあ、ゆうがな
気分になるなあ



当時のふん囲気が味わえるよう、客室や食堂の一部は
見学できるんだよ

「氷川丸」ではいろいろな人が
働いているので、
会いに行きましょう





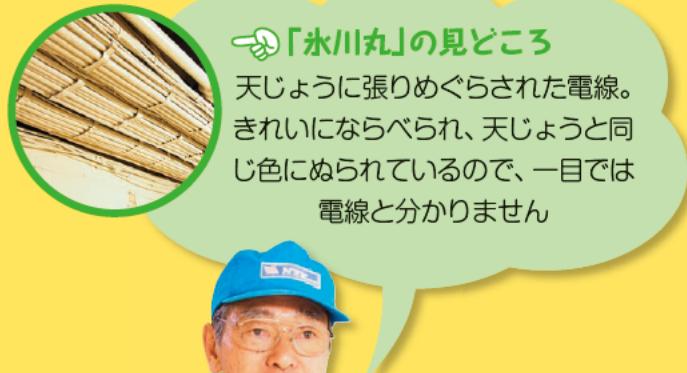
せいそう 清掃担当 あかし 明石さん

こんにちは。おそうじは毎日するんですか

毎日朝の7時くらいから始めますよ。お客様は毎日いらっしゃいますし、昔から使われている大事な家具や調度品は、丁ねいにきれいにして、長く残していくないとね

朝7時！ 早い！

でも、大きな船だから、一日で船全体のおそうじは終わらないの。だから、今日はここ、明日はあそこと順番を決めてそうじしています。気を付けることが多いですが、毎日いろいろなお部屋が見られて楽しいですよ



電気整備を担当 石井さん

「氷川丸」の見どころ

毎日あげ下ろしする旗。
船の名前を表しています

船長代理 赤坂さん

お客様のご案内と
船の手入れのお手伝いを
しているボランティア
グループです

お客様に
説明中



クラブ氷川丸

86年前の船、「氷川丸」を探検！



受付 照屋さん

今回はしょうかいできなかつた場所もまだまだあります



制服は夏、冬用の
2種類あるんですよ

うわー、すてきな制服！ なみもこんな制服を着るようなお仕事がしたいなあ。受付では何をするんですか？

入館券をはん売して、お客さまを船内へご案内しています。お客さまからの質問にもお答えしますよ。たとえば、船の大きさや歴史はよく聞かれますし、近くの観光地への行き方を聞かれることもあります

仕事をする上で気を付けていることはなんですか

お客さまと最初にお会いする場所なので、まず笑顔。「氷川丸」はとても大切な船なので、食べ物や飲み物の持ち込みが禁止であることを必ず伝えます。それに、船の中はせまく暗い場所が多いので、階段などに注意して、と声をかけるようにしています

人にも船にもやさしく、なんですね！

ぜひ実際の「氷川丸」へ足を運んでみてください

■開館時間：午前10時～午後5時
(最終入館：午後4時30分)

■休館日：月曜日
(祝日の場合は翌平日)

■入館料：一般300円、
シニア(65歳以上)200円、
小・中高生100円
(NYKおよびグループ会社社員と同伴者1人の入館料が無料になります。
社員証をご提示ください)

■ウェブサイト：<http://www.nyk.com/rekishi>



「氷川丸」はいろんな人に支えられているんだね

これからもずっと残していくために、大事にしていかなく
ちゃいけないね

自由研究のテーマも見つかったし、がんばるぞー。
ちゃんとできあがったら、どこかに連れてってね！

(やっぱりそれが目的だったか……)はーい

なみちゃん、次回はどんなことを学ぶのでしょうか。お楽しみに！

キッズ特集は当社ウェブサイトでも公開しています。
PCからアクセスしてください！
URL <http://www.nyk.com/kids>

ご家庭でのご意見・ご感想を
お聞かせください！
お問い合わせ
宛先は広報CSRグループまで
(e-mail:PRTEAM@nykgroup.com)

